

第3回 赤崎小学校跡地利活用検討会が開催されました！

赤崎小学校跡地利活用について、平成28年1月22日に第3回利活用検討会が開催されました。今回の利活用検討会では、第3回ワークショップの結果を踏まえて、「利活用計画の最終版」と「平成28年度以降の作業内容」について検討を行いました。特に、平成28年度以降の活動に対する方針や課題の確認を中心的に行いました。

平成27年度の利活用検討会は今回で最終回となりますが、次年度は具体的な設計などさらに詳細な検討に移っていく予定です。また、今回の利活用検討会では、赤崎小学校跡地利活用の活動を赤崎地区のみならず、津奈木町全体へと周知させる為の工夫についても検討を行いました。

開催概要

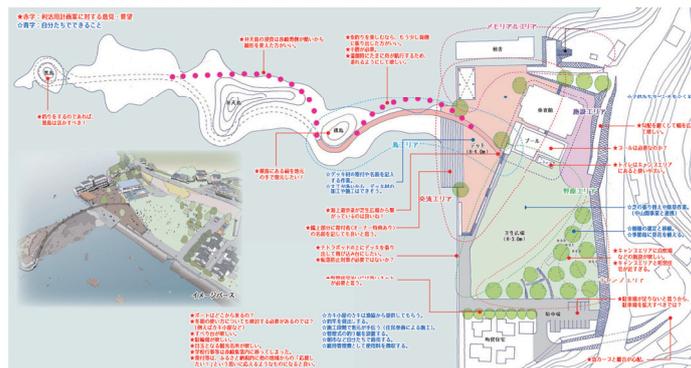
- 開催日時：平成28年1月22日(金)
18:00~20:00
- 開催場所：津奈木町B&G海洋センター体育館 1階会議室
- 検討内容：①第3回ワークショップの報告
②利活用計画について
③平成28年度作業について



△第3回利活用検討会の様子

第3回ワークショップの報告

第3回ワークショップについて、作業成果とアンケート集計結果を報告しました。



第3回ワークショップ成果

利活用計画案に対して参加者の皆さんで話し合いを行い、地元でできることについて様々な意見を頂きました。芝生の張り替え、手作りベンチ、樹木の移植などの意見が挙げられました！

第3回利活用検討会で出された主な意見

利活用計画について

- 夜の使い方はどのように考えるのか。
- 照明の設置や現況のナイター照明はどうするのか。
- 計画している海上遊歩道付近では釣れない可能性がある。
- 校舎下へ人が侵入できないような仕組みが必要。
- 西側校舎(1階建物部分)は改修を行なう事について異論はないが、昔の面影が残った施設として欲しい。
- 体育館には誰かが管理できる部屋が必要。
- 堤防沿いで車を乗りつけて釣りをすると、駐車マナーが悪ければ他の車が通行できないのでは？
- 堤防沿いの造り込みについて詳細に詰める必要がある。
- トイレの設置場所は配管等を含めて詳細な検討が必要。
- キャンパスで使用できる手洗い場や調理場などの水回り施設は、どこかに集めて設置した方が良い。
- 津奈木町産の木材が確保できるか分からないため、調達できるか否か再度検討が必要。
- 利活用計画については、町営住宅の意見を聞いた方が良いと思う。
- 様々な人の意見を求める必要があると思う。

平成28年度作業について

- 広場づくりについては、詳細な設計を進めていく。
- 校舎の取扱いについて建築の専門家を検討会に交えて、構造的な検討を詳細に行ないたい。
- 津奈木町の町報に折り込みチラシとして今年度の成果を入れ込んだ方が良いのではないかと？
- このプロジェクトを津奈木町全体へ周知していく。
- 利活用検討会の組織作りが必要。
- オール津奈木とするために、多様な主体との意見交換や連携が必要である。

平成28年度は、具体的な広場設計を進めるとともに、利活用検討の枠組みを津奈木町全体へ広げながら多様な主体との連携を図ることを課題としています。

この「ニュースレター」に関するお問い合わせは事務局まで

熊本県津奈木町振興課自立振興班 〒869-5692 熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木 2123 番地 TEL: 0966-78-3112